

業績リスト(過去3年)

* (1. 著書	2. 論文)	3. 訳書	4. 研究ノート	5. 書評
6. 調査報告書	7. その他文筆活動	8. 作品発表	9. 学会発表	10. 講義・講演
11. テレビ・ラジオ等出演	12. 公的活動	13. 研究助成採択	14. その他	

* (1. 著書 2. 論文)は別途掲載

堤 俊彦 (つつみ としひこ) [心理学科 教授]

2023年

9. 学会発表

- ・ Koji Takenaka, Toshihiko Tsutsumi. The Implementation of Meaningful Activities to enhance Mental Health. 37th Annual Conference of the European Health Psychology Society. Bremen Germany. 2023.Sep.
- ・ 金平希, 姜英愛, 諏訪絵里子, 朝枝清子, 堤俊彦, 辻圭位子, 福留広大, 中野美奈, 湯澤正通. 情緒応答性自己報告日本版の因子構造および信頼性の検討. 日本発達心理学会第34回大会. 立命館大学. 2023年3月
- ・ 藤田益伸, 永浦拡, 堤俊彦, 野田哲朗. 小児期の逆境的・保護的体験がCOVID-19状況下の大学生のメンタルヘルスに及ぼす影響. 全国大学保健管理研究集会. 金沢大学. 2023年10月
- ・ 藤田益伸, 永浦拡, 野田哲朗, 堤俊彦. コロナ禍における大学生の授業形態の選好とメンタルヘルスの関連. 日本健康心理学会第36回大会. 神奈川大学. 2023年12月

2022年

9. 学会発表

- ・ 金平希, 諏訪絵里子, 堤俊彦, 谷本智佳. ASDの幼児とその母親の情緒応答性の様相. 日本発達心理学会第34回大会. Web開催, 2022年3月

2021年

9. 学会発表

- ・ 堤俊彦. COVID-19と学生のメンタルヘルス・ストレス, 心的外傷, 嗜癖, 生活習慣の観点からー日本健康心理学会第34回大会シンポジウム. Web開催. 2021年11月
- ・ 永浦拡, 藤田益伸, 堤俊彦, 野田哲朗, 中西愛, 富美司. コロナ禍における大学生のゲーム依存傾向と関連要因 経時的变化に着目して. 第56回アルコール・アディクション医学会学術総会. 東京都医学総合研究所 (web開催). 2021年12月
- ・ 永浦拡, 藤田益伸, 野田哲朗, 堤俊彦. コロナ禍における学生の嗜癖行動習慣の変化と逆境的小児期体験の影響 第56回アルコール・アディクション医学会学術総会. 東京都医学総合研究所 (web開催). 2021年12月